

令和7年度 新しい地方経済・生活環境創生交付金(デジタル実装型)活用状況

事業番号		1													
事務事業名		電子書籍システム導入・利用促進事業													
担当部局		教育委員会		担当所属		社会教育課		担当班		大分市民図書館					
事業期間		令和7年度			交付金の種類		デジタル実装型								
実施体制		☐ 直接実施()													
		☒ 業務委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:6/4選定委員会実施のため未定)													
		☐ 補助金(補助先: 実施主体:)													
		☐ その他()													
交付対象事業の概要	目 的		子ども向けを中心とした電子書籍を導入し、学校及び学校教育担当部局と連携して活用することで、子どもの読書活動の推進を図るとともに、図書館における非来館型サービスとして広く市民も利用できるよう、図書館利用登録を電子申請で行えるようシステム整備を行う。												
	事業内容		【電子書籍システムの導入】 図書館に来館せずに読書が行える環境を提供するとともに、子ども向けを中心とした電子書籍を導入し、学校等においてGIGAスクール構想による一人1台端末を活用した読書活動が行える環境の整備を行う。(R7.10月実装予定) 【図書館利用登録の電子申請システムの導入】 図書館ホームページから申込フォームを通じて利用登録申請が行えるシステムを導入し、図書館に来館せずに利用登録が完結する環境を構築する。(R7.10月実装予定) 【学校との連携による電子書籍の利用促進】 ・電子書籍システムの利用開始と同時に、市立小、中学校の全児童生徒(約38,000人)にID／PASSを配布 ・一人1台端末に電子図書館ホームページアイコンを設置し、学校・家庭での活用を推進 ・読み放題パックなど子どもたちの利用を促すようなコンテンツ構成を図る。 (令和8年度～9年度) 【電子書籍の追加】 毎年、子どもたちをはじめとする市民の利用を促すようなコンテンツの更新及び電子書籍・電子申請の利用促進、普及啓発を行う												
R7年度事業費		事業費		30,804千円											
		財源内訳		国庫支出金		15,402		千円		県支出金等		10,000		千円	
				一般財源		5,402		千円							
R7年度 経費内訳		・電子書籍システム初期導入費 770千円 ・図書館利用登録電子申請システム改修費 4,185千円 ・クラウド使用料 528千円 ・コンテンツ利用料 25,321千円													
重要業績評価指標 (KPI)		重要業績評価指標(KPI)								目標値 (令和9年度)					
		電子書籍貸出・閲覧冊数(冊)								75,000					
		電子図書館を活用した学校の割合(%)								55					
		オンラインでの図書館利用登録者数の割合(%)								8					
		電子図書館サービスの満足度(5段階評価満足度の平均値 pt)								4.0					
		図書館利用登録電子申請サービスの満足度(5段階評価満足度の平均値 pt)								4.2					
		市民図書館等の年間利用者数(人)								865,000					